



第107期 中間期 事業のご報告

2018年4月1日 ~ 2018年9月30日



株式会社 マキタ

株主の皆様へ



取締役社長 後藤 宗利

取締役会長 後藤 昌彦

第107期(2019年3月期)中間期の事業の概況ならびに決算の内容についてご報告申し上げます。

■当中間期の概況と当社グループの主な取り組み

当中間期の経済情勢を見ますと、米国・中国間の貿易摩擦を巡る緊張の高まり、新興国通貨の下落など先行きの不透明感が強まる状況の中、米国を中心とする先進国での良好な雇用・所得環境、企業業績を背景に、景気は緩やかな拡大基調となりました。

このような情勢の中で当社グループは、開発面では、ブラシレスモータを搭載し、充電式ながらAC機同等以上の作業効率を実現した製品など、リチウムイオンバッテリー製品を中心に新製品を投入したほか、電装技術の開発力及び開発スピードの向上を目的とする開発拠点を韓国に設立しました。

生産面では、グローバル生産の多極化の推進、部材の現地調達をはじめとするコストダウン、省人化・無人化設備の導入などの取り組みを継続しました。

営業面では、充電式の園芸用機器をはじめとするリチウムイオンバッテリー製品の拡販に注力したほか、販売・サービスの拠点を拡充し、地域・顧客密着型の営業体制の強化を進めました。



■連結売上収益は中間期として2期連続の増収、 2期連続で過去最高を更新

当中間期の当社グループの連結業績は、新興国通貨の下落による売上の目減りがあったものの、国内外市場において売上が堅調に推移したことから、売上収益は前年同期比5.1%増の242,796百万円となりました。利益面においては、販売費及び一般管理費の増加はあるものの、売上収益が増加したことなどから、営業利益は前年同期比5.6%増の40,064百万円(営業利益率16.5%)となりました。税引前四半期利益は前年同期比8.4%増の42,269百万円(税引前四半期利益率17.4%)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は8.5%増の29,679百万円(親会社の所有者に帰属する四半期利益率12.2%)となりました。

■中間配当は1株につき10円

当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としております。当期の中間配当金につきましては、1株につき10円とさせていただきます。

期末配当金につきましては、当期の業績が確定する来年4月下旬開催の取締役会において、上記の配当方針に従って配当額を決定し、株主総会において皆様にご審議いただく予定でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2018年11月

当社グループは、当期(第1四半期)より、従来の米国会計基準に替えて国際財務報告基準(IFRS)を適用しており、前期の数値もIFRSベースに組み替えて表示しております。

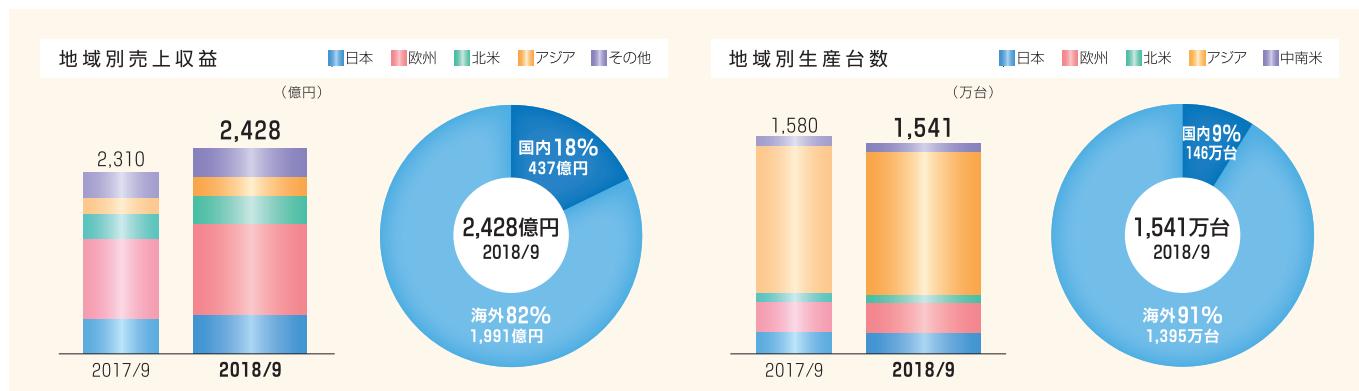


主な経営指標 (IFRS)

(単位：百万円)

	2017年9月中間期	2018年9月中間期	増減率(%)	2018年3月期
売上収益	230,951	242,796	5.1	477,298
営業利益	37,934	40,064	5.6	80,231
営業利益率	16.4%	16.5%	—	16.8%
税引前利益	38,996	42,269	8.4	79,865
親会社の所有者に帰属する四半期利益	27,348	29,679	8.5	54,943
親会社の所有者に帰属する四半期利益率	11.8%	12.2%	—	11.5%
資本合計	542,681	570,032	5.0	558,439
資産合計	638,363	660,917	3.5	654,841
親会社所有者帰属持分比率	84.3%	85.6%	—	84.6%
設備投資額	7,722	12,106	56.8	15,045
減価償却費	5,186	5,575	7.5	10,783
研究開発費	5,433	5,391	△ 0.8	10,924
従業員数(人)	15,976	16,087	0.7	16,137
基本的1株当たり四半期利益(円)	100.7	109.3	8.5	202.4
1株当たり配当金(円)	10.0	10.0	—	61.0

(注)上記およびこの報告書に記載している金額は原則として百万円未満を四捨五入して表示しています。



トピックス

災害への備えにはマキタのバッテリー!

近年、地震や台風による災害が多く発生しています。災害時には大規模な停電となる場合があり、ライフラインの復旧に長時間かかることも考えられます。そんな災害時に、スマートフォンは家族との連絡や災害情報の収集に欠かせないツールとなっています。

そこで災害時に大いに役立つのが「マキタのバッテリー」。当社専用のUSBアダプタを使えば、充電式クリーナなどのバッテリーからスマートフォンへ充電することが可能です。また、当社の充電式ライトや充電式ラジオなどの充電式製品にはUSBアダプタが備わっているものもあり、防災グッズとして備えておくと安心です。

<スライド式リチウムイオンバッテリー>



コンパクト 10.8V

大容量 18V



BL1015 [1.5Ah]



BL1860B [6.0Ah]

■スマートフォン充電



USB用アダプタ
ADP08 [10.8V対応]
14.4V/18V対応モデルはADP05

■ライト+スマートフォン充電



充電式LEDワークライト
ML807 [14.4V/18V対応]
10.8V対応モデルはML104

■ラジオ+スマートフォン充電



充電式ラジオ
MR108 [10.8V/14.4V/18V対応]

※全ての写真のバッテリー、USBケーブル、スマートフォンは別売です。

新製品ダイジェスト

■150mm充電式チップソーカッタ CS553D

圧倒的ハイパワー 余裕の切込み深さで一発切断

充電式でありながら圧倒的ハイパワーで、最大切込み深さ57.5mmを実現しました。鉄板や電線管(パイプ)などの鋼材を切断する際に使用します。



φ50.8mm電線管や等辺山形鋼(レングル)を余裕で一発切断可能。

ダストボックス付きでしっかり集じん

取回しに優れたコンパクト形状でありながら、集じん容量は余裕の約200カット分*。切粉の飛散を低減しクリーンな作業を行うことができます。



サッとゴミ捨て

*外径φ38.1mm 板厚1.4mmの1インチパイプ切断時。

負荷に合わせて自動で最適切断



リップ溝形鋼等の重負荷切断には粘り強い高トルクモードに、薄板等の軽負荷切断にはハイスピードモードへと材料の種類や作業者の押し荷重を自動検知しモータを自動変速させ、常に最適な切断が行えます。



BL MOTOR
ハイパワー! ブラシレスモータ

■充電式シャーレンチ WT310D

電源環境に左右されない充電式 電圧降下を気にせずAC機を超える能率*1

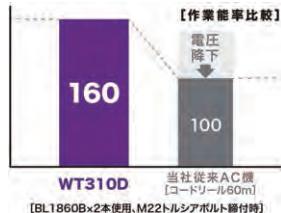
当社リチウムイオンバッテリー2本を使用し、充電式でありながらAC機(電源コードをコンセントにつないで使用する方式)を超える作業能率を実現しました。ビル建設や橋梁など鉄骨構造の組付けでトルシア形高力ボルトの締付けに使用します。シャーレンチは高所作業など電源が取りにくい場所で使用されることが多いのですが、コードレスのため、破断による漏電や電圧降下の心配もなく、コードが邪魔にならず安心です。

*1 当社AC機G922NBと締付けスピードを比較した場合。



高効率のブラシレスモータを搭載することにより、当社AC100V機と比べ作業能率は約60%アップしています。また、1充電あたり約380本の締付け*2が可能です。

*2 BL1860B×2本使用、M22トルシアボルト締付け時。数値は参考値です。バッテリーの充電状態や作業条件により異なります。



■充電式クリーナ CL108FD

パワフル吸引&軽快取り回し

パワフルな吸引力で隙間に入り込んだゴミもしっかり吸引できます。また、軽量ボディで腕への負担が軽減されるため快適に作業が行えます。運転時間が長いので、1回の充電で部屋の隅々まで掃除することが可能です。さらに急速充電も可能で、休憩中にサッと充電することができます。



簡単ゴミ捨て&快適連続運転

ゴミの捨てやすさと快適な連続運転を両立した新タイプ<カプセル式+ワンタッチスイッチ>です。

●カプセル式

ゴミ捨てはカプセル部をひねって外すだけで簡単にできます。

●ワンタッチスイッチ

ボタンを押すと連続で運転できます。3モード(強モード▶パワフルモード▶標準モード)の切り替えもボタン1つで可能です。パワフルモードでは、隙間に入ったゴミや重たいゴミも強力に吸引します。

パワフル吸引 隙間に入り込んだゴミもしっかり吸引
長い運転時間 1回の充電で部屋の隅々までお掃除
軽量ボディ 腕への負担を軽減し、快適お掃除



■充電式ヘッジトリマ MUH500D/MUH600D

エンジン式を超える、最高の軽さと使用感!

振動部とグリップ部を分割した二重構造と、5つのラバーリングが不快な振動をしっかり吸収し、低振動で疲れにくい使用感を実現しました。



※1 500/600mmクラス充電式18Vヘッジトリマにおいて、2018年3月現在当社調べ。
 ※2 当社22.2mlエンジンヘッジトリマと比較。



クラス最軽量^{※3}

3.8kg (MUH500D)

MUH600D▶3.9kg

※3 バッテリJBL1860B含む。

「スムーズ切断」最適刃物形状



「ハイパワー駆動」BLモータ搭載



高速ストローク
2,200 往復/分
【高速モード・消費電力】

グローバル ネットワークの紹介

マキタ・ポーランド

会社名:マキタSp.zo.o
設立:1994年7月
所在地:ピエルスコ・ビヤワ
支店:ワルシャワ
好評の充電式ドライバドリル



DDF453



ポーランドにおけるマキタ

ポーランドは人口約3,800万人、面積は日本の約8割で、近年著しい成長を遂げている中東欧随一の経済大国です。マキタ・ポーランドは設立24年の歴史を持ち、業界を代表するブランドの1つとなっていますが、その地位を支えている強みの1つが、迅速な修理です。ポーランド全土に238店の修理代理店があり、どの町にいても迅速な修理を受けられる体制が確立しています。また、迅速な修理体制維持のため、全ての修理代理店に対して毎年トレーニングを実施しています。現在はコードレス化が進んでおり、特に充電式ドライバドリルが好評を博しています。

充電式OPE製品のさらなる拡販を目指して

ポーランド語で「平原の国」という国名が示す通り、ポーランドは国土の大半を平原が占めており、OPE製品市場のポテンシャルは非常に大きなものです。また、これまでのOPE製品は、エンジン式や電源コード付きの製品が主流でしたが、エンジンの排ガスや騒音・振動、コード付きの煩わしさを敬遠するユーザーが増えており、OPE業界でもコードレス化が進んでいます。充電式工具のリーディング・カンパニーとして、充電式OPE製品を他社に先駆け拡充・拡販し、OPE業界でも確固たる地位を確立することを目指してまいります。

顧客サービスのさらなる向上

2017年7月に、顧客サービスのさらなる向上を目指し、首都ワルシャワ郊外に約1万㎡の支店を開設しました。支店には、幅広い製品・アクセサリをアピールできる展示室、実演室、OPE製品（園芸・林業等で使用する各種工具機器）の屋外実演スペースを設けました。ポーランド南端に位置する本社に比べ、中央に位置する首都郊外の支店へはアクセスが容易なため、支店開設以来、毎月たくさんのお客様にトレーニング等でご利用いただいています。

トレーニングを通じ、マキタの幅広い商品レンジや製品の優位点をアピールするとともに、お客様が困っている問題を解決するための提案もさせていただいています。



▲マキタ・ポーランド本店



▲ワルシャワ支店



▲支店のショールーム



▲支店でのトレーニングの様子

株式の状況

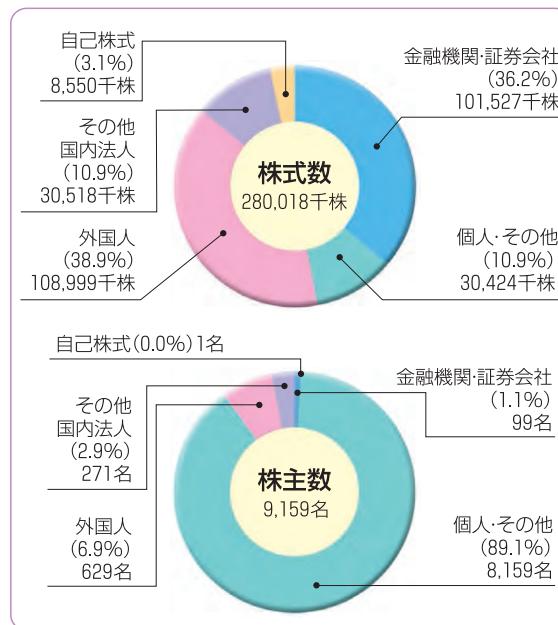
(2018年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 992,000,000株
- 発行済株式の総数 280,017,520株(自己株式 8,550,012株を含む)
- 株主数 9,159名
- 大株主 (上位10名)

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	18,916	6.97
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	14,555	5.36
株式会社マルワ	8,438	3.11
株式会社三菱UFJ銀行	8,426	3.10
ザバンク オブ ニューヨーク メロン アズ デポジタリー バンク フォー デポジタリー レジデント ホルダーズ	8,178	3.01
マキタ取引先投資会	6,872	2.53
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	6,288	2.32
株式会社三井住友銀行	5,800	2.14
ジェーピー モルガン チェース バンク 385151	5,412	1.99
日本生命保険相互会社	5,115	1.88
合計	88,000	32.42

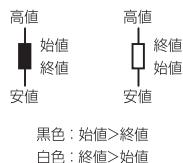
- (注) 1. 持株比率は当中間期末の発行済株式数の総数(自己株式を除く)を基に算出しております。
 2. ザバンク オブ ニューヨーク メロン アズ デポジタリー バンク フォー デポジタリー レジデント ホルダーズは、ADR(米国預託証券)の受託機関であるザバンク オブ ニューヨーク メロンの株式名義人です。
 3. 上記のほか、自己株式 8,550千株を保有しております。

所有者別の状況



株価の推移

東京証券取引所における
株価チャート



※当社は2017年4月1日をもって、普通株式1株につき2株の割合で、株式分割を実施いたしました。「当社の株価」は比較しやすいように、株式分割考慮後の値を記載しております。

利益配分に関する基本方針

当社は、年間配当金10円を下限とし、連結配当性向30%以上とすることを利益配分の基本方針としております。ただし特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の当社株主に帰属する当期純利益を基に配当額を決定いたします。また、自己株式の取得については、機動的な資本政策の遂行、資本効率の向上を通じた株主利益の増加を目的として、株価動向等を考慮した上で検討していく所存です。

会社の概要

(2018年9月30日現在)

商号	株式会社 マキタ Makita Corporation
本社所在地	〒446-8502 愛知県安城市住吉町3丁目11番8号 TEL 0566-98-1711(代表)
URL	http://www.makita.co.jp/
創業	1915年(大正4年)3月21日
設立	1938年(昭和13年)12月10日
資本金	242億561万円
事業内容	電動工具、エア工具、園芸用機器、 家庭用機器等の製造・販売
連結子会社	52社(国内1社、海外51社) 主要な子会社 マキタ U.S.A. Inc. マキタ(U.K.)Ltd. マキタ・ヴェルクツォイク G.m.b.H.(ドイツ) マキタ・フランス SAS マキタ Oy(フィンランド) マキタ LLC(ロシア) マキタ・ガルフ FZE マキタ・オーストラリア Pty.Ltd. 牧田(中国)有限公司 牧田(昆山)有限公司 マキタ・ブラジル Ltda.
工場	国内1カ所 海外8カ所(中国2カ所、米国、ブラジル、英国、 ドイツ、ルーマニア、タイ)
従業員数	連結 16,087人 単独 2,970人

取締役および監査役

※取締役会長	後藤 昌彦	
※取締役社長	後藤 宗利	
取締役常務執行役員	鳥居 忠良	兼 生産本部長
取締役執行役員	丹羽 久能	品質本部長
取締役執行役員	富田 真一郎	購買本部長
取締役執行役員	金子 哲久	開発技術本部長
取締役執行役員	太田 智之	開発技術本部副本部長
取締役執行役員	土屋 隆	国内営業本部長
取締役執行役員	吉田 雅樹	生産本部副本部長
取締役執行役員	表 孝至	海外営業本部長
取締役執行役員	大津 行弘	管理本部長
社外取締役	森田 章義	
社外取締役	杉野 正博	株式会社LIXIL 特別顧問
常勤監査役	若山 光彦	
常勤監査役	児玉 玉朗	
監査役	山本 房弘	公認会計士
監査役	井上 尚司	弁護士

(注)1. ※印は代表取締役です。

2. 取締役 森田章義氏および杉野正博氏は当社が証券取引所の定めに基づき指定した独立役員です。

3. 監査役 児玉朗氏、山本房弘氏および井上尚司氏は社外監査役であり、当社が証券取引所の定めに基づき指定した独立役員です。

執行役員

執行役員	深谷 靖	欧州統括責任者
執行役員	保田 伴晴	国内営業本部副本部長(東京営業部担当)
執行役員	坂本 伸一	アジア統括責任者 兼 中国販売責任者
執行役員	岩倉 篤伸	国内営業本部副本部長(大阪営業部担当)
執行役員	島 添 秀 樹	国内営業本部副本部長 (名古屋営業部担当 兼 特販部担当)
執行役員	ラリー・ペック	マキタ・コーポレーション・オブ・アメリカ責任者 兼 ブラジル工場担当
執行役員	リッチ・チャップマン	マキタU.S.A. Inc. 担当
執行役員	バリー・スマート	マキタ(U.K.) Ltd. 担当

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 6月

単元株式数 100株

株主確定基準日 1)定時株主総会、期末配当金 3月31日
2)中間配当金 9月30日

株主名簿管理人 〒100-8233 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

公告方法 電子公告

電子公告掲載アドレス <http://www.makita.co.jp/ir/index1.htm>
(電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞にて掲載)

上場証券市場 東京、名古屋 証券コード 6586

【お知らせ】

1.住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

2.未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

ホームページを通じて、企業活動や製品に関する詳しい情報をご覧いただけます。

【製品情報】

新製品のご紹介、電動工具、ホーム用電動工具、園芸用機器等の各種カタログのほか、取扱説明書などがご覧いただけます。

【企業情報】

当社の概要や沿革のほか、会社案内・CSR報告書などがご覧いただけます。

【投資家情報】

業績の推移、決算情報、プレスリリースのほか、決算発表予定日などの情報をタイムリーに提供しています。



▲マキタトップページ
<http://www.makita.co.jp/>



▲投資家向け情報サイト
<http://www.makita.co.jp/ir/index.html>



<http://www.makita.co.jp/>



株式会社 マキタ

〒446-8502 愛知県安城市住吉町3丁目11番8号 Tel.0566-98-1711 (代表) Fax.0566-98-5580